

仕 様 書

I. 業 務 概 要

1. 業 務 名 : 令和8年度大分河川国道事務所庁舎外建築物点検
2. 履 行 場 所 : 大分県大分市西大道1-1-71 大分河川国道事務所外13箇所
3. 履 行 期 間 : 契約締結の翌日 から 令和 9 年 1 月 29 日 まで
4. 業 務 仕 様

- (1) 本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「建築保全業務
共通仕様書及び同解説(令和5年版)」(以下「共通仕様書」という。)による。
なお、共通仕様書の「施設管理担当者」を「監督職員」、「業務責任者」を「業務管理責任者」
及び「業務担当者」を「担当技術者」に、それぞれ読み替える。
- (2) 本仕様書及び共通仕様書に定めがない事項または疑義が生じた場合は、監督職員と協議する
ものとする。
- (3) 本特記仕様書の表記
① ・印と○印の双方が付いた項目は、○印を対象とする。
② ・印と※印の双方が付いた項目は、※印を適用する。
③ ※印と○の双方が付いた項目は、~~○~~印を適用する。
④ ※印と○印の双方が付いた項目は、※印と○印の双方を適用する。
また、各項目に付記した【 】は、共通仕様書における該当項目等を示す。
例：【I 1.2.3】第1章1.2.3に該当する項目。

5. 点 検 対 象 施 設

- (1) 大分河川国道事務所庁舎（本館棟） ・ ・ ・ ・ ・ 鉄筋コンクリート造 4 階建 延べ面積 2,423.64㎡
大分市西大道1-1-71
- (2) 大分河川国道事務所庁舎（新館棟） ・ ・ ・ ・ ・ 鉄筋コンクリート造 4 階建 延べ面積 1,448.94㎡
大分市西大道1-1-71
- (3) 大分河川国道事務所庁舎（別館棟） ・ ・ ・ ・ ・ 鉄筋コンクリート造 2 階建 延べ面積 887.68㎡
大分市西大道1-1-71
- (4) ななせダム管理庁舎 ・ ・ ・ ・ ・ 鉄筋コンクリート造 2 階建 延べ面積 862.74㎡
大分市大字下原1546-4
- (5) ななせダム資材倉庫 ・ ・ ・ ・ ・ 鉄骨造平屋建 延べ面積 540.45㎡
大分市大字下原2681
- (6) ななせダム艇庫 ・ ・ ・ ・ ・ 鉄骨造平屋建 延べ面積 120.19㎡
大分市大字下原地先
- (7) 大分出張所庁舎 ・ ・ ・ ・ ・ 鉄筋コンクリート造 2 階建 延べ面積 423.18㎡
大分市岩田町1-12-32

(8) 排水ポンプ車車庫（岩田）	・・・・・・鉄骨造平屋建 延べ面積 202.07㎡
	大分市岩田町1-12-32
(9) 大分維持出張所庁舎	・・・・・・鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造 2階建 延べ面積 495.74㎡
	大分市古国府6-3-20
(10) 大分維持出張所資材庫	・・・・・・軽量鉄骨造平屋建 延べ面積 129.23㎡
	大分市古国府6-3-20
(11) 大分維持出張所資料庫	・・・・・・軽量鉄骨造平屋建 延べ面積 129.23㎡
	大分市古国府6-3-20
(12) 中津維持出張所庁舎	・・・・・・鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造 2階建 延べ面積 416.80㎡
	中津市大字宮夫字無生227-2
(13) 日田国道維持出張所庁舎	・・・・・・鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造平屋建 延べ面積 260.35㎡
	日田市若宮町338
(14) 日田国道維持出張所車庫	・・・・・・鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造平屋建 延べ面積 255.35㎡
	日田市若宮町338
(15) 特殊車両車庫（日田）	・・・・・・鉄骨造平屋建 延べ面積 260.06㎡
	日田市若宮町338
(16) 古国府宿舍	・・・・・・鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造 5階建 延べ面積 1,610.55㎡
	大分市古国府6-3-21
(17) 駄ノ原（三）宿舍	・・・・・・鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造 4階建 延べ面積 319.12㎡
	大分市新春日町2-6-8
(18) 災害対策車車庫（米良）	・・・・・・鉄骨造平屋建 延べ面積 388.38㎡
	大分市大字片島字長居ヶ迫2654-2
(19) 特殊車両車庫（米良）	・・・・・・鉄骨造平屋建 延べ面積 136.60㎡
	大分市大字片島字長居ヶ迫2654-2
(20) 書類庫（米良）	・・・・・・軽量鉄骨造平屋建 延べ面積 257.70㎡
	大分市大字片島字長居ヶ迫2654-2
(21) 排水ポンプ車車庫（戸次）	・・・・・・鉄骨造平屋建 延べ面積 168.79㎡
	大分市大字下判田字明ヶ迫1285-2
(22) 防災倉庫（道の駅ゆふいん）	・・・・・・鉄骨造平屋建 延べ面積 283.50㎡
	由布市湯布院町川北899-78
(23) 資材倉庫（道の駅慈恩の滝）	・・・・・・木造平屋建 延べ面積 49.68㎡
	大分県玖珠郡玖珠町大字山浦618番地の24
(24) 排水ポンプ車車庫 （大野川防災ステーション）	・・・・・・鉄骨造平屋建 延べ面積 149.38㎡ 大分市大字丸亀字宮ノ前422-1

Ⅱ. 一 般 共 通 事 項

1. 一般事項

(1) 受注者の負担の範囲 【Ⅰ 1.1.3】

業務の実施に必要な施設の光熱水等の費用負担

- ◎ なし ・ 有り (・ 電気 ・ ガス ・ 水道 ・)

(2) 報告書の書式等 【Ⅰ 1.1.5】

業務報告書の書式等は以下により作成するものとし、履行管理写真も添付する。

- ◎ 「平成30年版建築保全業務報告書書式集」
- ◎ 令和3年版「国の機関の建築物の点検、確認ガイドライン」の点検様式1-1～4-4
- ◎ その他、監督職員の承諾するもの

履行管理写真の撮影箇所・撮影枚数・提出部数等については監督職員と協議する。

※デジタルカメラを使用する場合は、700万画素以上の解像度を有するものとする。

(3) 環境への配慮

本業務仕様書に定めのない事項については、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)第6条の基本方針、「20-6庁舎管理等」に定める【判断の基準】及び【配慮事項】を適用する。

(4) 守秘義務

本業務の実施過程で知り得た秘密を他に漏洩してはならない。

(5) 著作権その他

著作権、特許権その他第三者の権利の対象となっている点検方法等の使用に関しては、その費用負担及び使用交渉の一切を受注者にて行う。

(6) 業務の再委託

- ① コピー、ワープロ、印刷、製本、計算処理、トレース、資料整理等の簡易な業務は、契約書第4条第3項に定める「軽微な部分」に該当するものとし、受注者が、この部分を第三者に再委託する場合は、発注者の承諾を必要としない。
- ② ①に規定する業務以外の再委託に当たっては、発注者の承諾を得なければならない。
- ③ 協力者及び協力者が再々委託を行うなど複数の段階で再委託が行われるときは当該複数の段階の再委託の相手方の住所、氏名及び当該複数の段階の再委託の相手方がそれぞれ行う業務の範囲を記載した書面を監督職員に提出しなければならない。
- ④ 業務を再委託に付する場合においては、書面において行い、協力者との関係を明確にするとともに、業務の実施について適切な指導、管理を行う。また、複数の段階で再委託が行われる場合についても必要な措置を講じなければならない。

2. 業務関係図書

(1) 業務計画書等

次の書類を作成し、定められた期日までに監督職員の承諾を得ること。

- ⊙ 業務計画書【 I 1.2.1】 (作業着手前まで)
- ⊙ 緊急連絡表 (作業着手前まで)
- ⊙ 作業計画書【 I 1.2.2】 (作業着手前まで)

(2) 貸与資料【 I 1.2.3】

業務の実施に必要な次の関係資料を貸与する。なお、業務終了後速やかに返却する。

- ⊙ 図面類 (完成図)
- ⊙ 点検結果報告書 (前回分)

(3) 業務の記録【 I 1.2.4】

次の書類を整備し、「業務報告書」として業務終了後に (1 部) 提出する。

- | | | |
|----------|-----------------|------------|
| ⊙ 打合せ記録簿 | ⊙ 業務計画書 | ⊙ 作業計画書 |
| ⊙ 作業日誌類 | ⊙ 点検記録簿 | ⊙ 不具合箇所報告書 |
| ⊙ 履行管理写真 | ⊙ CD (電子データPDF) | |

3. 業務現場管理

(1) 業務管理責任者【 I 1.3.2】

本業務の実施に先立ち、業務管理責任者を選任し、氏名、生年月日、経歴書、業務に関する資格者証 (写) 及び受注者との雇用関係を証明する書類について書面をもって監督職員に通知する。(業務管理責任者は担当技術者を兼任できる。)

なお、業務管理責任者に変更があった場合も同様とする。

(2) 業務条件【 I 1.3.3】

定期点検等及び保守業務の実施時間帯 (12条点検業務を含む)

なお、実施日は監督職員と協議する。

平日 (閉庁日：月曜日～金曜日 (祝祭日を除く))

8 時 30 分 ～ 17 時 15 分

休日 (閉庁日：土・日曜日及び祝祭日、年末年始(12月 28 日～ 1月 4 日))

— 時 — 分 ～ — 時 — 分

(3) 電気工作物の保安業務【 I 1.3.4】

電気事業法の保安規定の適用 • 有り (「保安規定」は別紙 による。) ⊙ なし

(4) 環境衛生管理体制【 I 1.3.5】

建築物衛生法による建築物環境衛生管理技術者の適用 • 有り ⊙ なし

4. 業務の実施

(1) 担当技術者【I 1.4.1】

本業務の実施に先立ち、法令等により作業等を行う者の資格が定められている場合は、当該資格を有する担当技術者を選任し、氏名、生年月日、経歴書、業務に関する資格者証（写）及び受注者との雇用関係を証明する書類について書面をもって監督職員に通知する。

なお、担当技術者に変更があった場合も同様とする。

(2) 業務に密接に関連する別契約の業務等【I 1.4.4】

- ・ 有り（ ） ☒ なし

(3) 作業上の遵守

① 本件履行に際して、点検・保守が困難な部分等の対応については、事前に監督職員と協議する。

② 本件履行に際して、既施設等の機能を停止する必要がある場合は、事前に監督職員へ連絡を行うと共に日時等を関係者に周知し、その了解を得て履行する。

尚、着手前に事前準備を行い、停止時間の短縮に極力努めること。

③ 本件履行に際して、構内の施設等（設備や家具類含む）に対して損傷や汚損を与えることのない様に十分留意し、養生等の適切な措置を行うこと。

また、施工区域にかかる障害物のうち一時移動の可能なものは管理者又は入居者の承諾により移動し、完了後は必ず元の位置又は指示する場所へ戻すこと。

尚、移動することにより復元が困難なものは監督職員と協議すること。

④ 点検作業員は、腕章又は名札を付けるなど、点検作業に従事していることが判断できるようにしたうえで作業を行うこと。

⑤ 宿舍の点検については、作業時間及び作業内容等を掲示板に掲示し、入居者へ周知した上で作業を行うこと。

(4) 業務の報告【I 1.4.7】

報告書等による報告期限は下記の通り。ただし、緊急性のあるものは適宜報告する。

- ・ 定期点検業務 ：
- ☒ 建築物点検業務： 当該施設の点検終了後 1 週間以内
- ・

5. 業務に伴う廃棄物の処理等

(1) 廃棄物等の処理【I 1.5.1】

業務の実施に伴い発生した廃棄物の処理費用は、原則として、受注者の負担とする。

6. 業務の検査

(1) 業務の検査【I 1.6.1】

受注者は、契約書に基づき、その支払いに係る請求を行うときは次の書類を用意し、発注者の指定した者が行う業務の検査を受けるものとする。

① 契約図書

② 業務計画書、作業計画書、業務報告書

7. 建物内施設等の利用

(1) 駐車場の利用【I 2.1.3】

施設内の駐車場の利用は下記による。

- ◎ 利用できる（ただし、事前に監督職員の了解を得ること）
- ・ 利用できない（ただし、作業上止むを得ず駐車する必要がある場合は協議による）

8. 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置

- (1) 当契約において、暴力団員等による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否すること。
また、不当介入を受けた時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。下請負人等が不当介入を受けたことを認知した場合も同様とする。
- (2) (1)により警察に通報又は捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。
- (3) (1)及び(2)の行為を怠ったことが確認された場合は、指名停止等の措置を講じることがあること。
- (4) 当契約において、暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

9. 行政情報流出防止対策

行政情報流出防止対策の強化

- (1) 受注者は、業務計画書の実施方針に情報セキュリティに関する対策について記載すること。
- (2) 受注者は、本業務の履行に関する全ての行政情報について適切な流出防止対策をとらなければならない。
- (3) 受注者は、以下に記載する行政情報流出防止対策の基本的事項を遵守しなければならない。

(関係法令等の遵守)

行政情報の取り扱いについては、関係法令を遵守するほか、本規定及び発注者の指示する事項を遵守するものとする。

(行政情報の目的外使用の禁止)

受注者は、発注者の許可無く本業務の履行に関して取り扱う行政情報を本業務の目的以外に使用してはならない。

(社員等に対する指導)

ア) 受注者は、受注者の社員、短時間特別社員、特別臨時作業員、臨時雇い、嘱託 及び派遣労働者並びに取締役、相談役及び顧問、その他全ての従業員（以下 「社員等」という。）に対し行政情報の流出防止対策について、周知徹底を図るものとする。

イ) 受注者は、社員等の退職後においても行政情報の流出防止対策を徹底させるものとする。

ウ) 受注者は、発注者が再委託を認めた業務について再委託をする場合には、再委託先業者に対し本規定に準じた行政情報の流出防止対策に関する確認を行うこと。

(契約終了時等における行政情報の返却)

受注者は、本業務の履行に関し発注者から提供を受けた行政情報（発注者の許可を得て複製した行政情報を含む。以下同じ。）については、本業務の実施完了後又は本業務の実施途中において発注者から返還を求められた場合、速やかに直接発注者に返却するものとする。

また、本業務の実施において付加、変更、作成した行政情報についても同様とする。

(電子情報の管理体制の確保及び取り扱い)

- ア) 受注者は、本業務の実施に際し、情報流出の原因につながる恐れがある行為をしてはならない。
- イ) 受注者は、電子情報を適正に管理し、かつ、責務を負う者（以下「情報管理責任者」という。）を選任及び配置するものとする。
- ウ) 本業務を履行するうえで使用する電子計算機及び外部記録媒体は情報管理責任者が認めることとする。
- エ) 本業務で使用する電子計算機のハード及びソフト、並びに外部記録媒体に関するセキュリティ管理体制を確保しなければならない。
- オ) 受注者は、適切なセキュリティ対策を施したうえで電子情報を保存しなければならない。
- カ) 受注者は、適切なセキュリティ対策を施したうえで電子情報を移送しなければならない。

(事故の発生時の措置)

- ア) 受注者は、本業務の履行に関して取り扱う行政情報について何らかの事由により情報流出事故にあった場合には、速やかに発注者に届け出るものとする。
 - イ) この場合において、速やかに、事故の原因を明確にし、セキュリティ上の補完措置をとり、事故の再発防止の措置を講ずるものとする。
- (4) 受注者が、(3)に記載された行政情報流出防止対策の基本的事項について、疑義が生じた場合は発注者と受注者とが協議すること。
- (5) 受注者は、業務計画書及び情報流出防止対策に記載された内容を確実に実施するとともに、実施したことを確認できる資料を作成し、監督職員に報告しなければならない。

10. 契約内容の変更手続き

本業務における契約内容の変更は、以下によるものとする。

- (1) 本業務における内容は、本特記仕様書のとおりとし、内容に変更が生じた場合には、発注者及び受注者が協議のうえ、契約変更の対象とすることができる。
 - (2) 本業務における設計変更や契約変更は、書面に基づき行うこととし、指示書・協議書があるもののみを契約変更の対象とする。
 - (3) 受注者は、業務履行中及び業務完了後において、監督職員から契約図書の規定に違反する等の不適切な指示や請求を受けたと思料されるときは、当該監督職員を経由せずに事務所長へ直接又は契約担当課長を経由して書面によりその旨を報告できるものとする。
- その他、事前調査及び履行中に疑義が生じた場合には、発注者及び受注者が協議のうえ、行うこととする。

Ⅲ. 特 記 事 項

本業務の特記事項は以下による。

1. 業務内容

- ◎ 建築基準法第12条第2項又は官公庁施設の建設等に関する法律第12条第1項に基づく点検。
- ◎ 建築基準法第12条第4項又は官公庁施設の建設等に関する法律第12条第2項に基づく建築設備（昇降機除く）の点検。
- ◎ 官公庁施設の建設等に関する法律第13条第1項に基づく「国家機関の建築物及びその附帯施設の保全に関する基準」に規定する支障がない状態を確認するための点検。
- ◎ 外壁・外部建具・軒天井・外部金物及びシーリング材等の調査については、手の届く範囲の打診検査及び目視による調査とする。
- ◎ 手の届かない範囲の外壁タイル張り・モルタル塗り等の剥落、浮き、ひび割れ、さび汚れ、エフロレッセンス、表面脆弱化及び汚れの有無の点検、併せて、外部建具・軒天井・外部金物等の点検や目地のひび割れ及び剥離の有無、シーリング材の破断、ひび割れ、だれ、変形及び剥離の有無を双眼鏡等を使用し目視により点検する。
- ◎ 下記の部位については、別業務にて点検を予定しており対象外とする。
電気通信設備（受変電・自家発電設備関係・地下タンク含む）、消防用設備、貯水槽水道、空気調和設備、エレベータ設備、換気設備、
- ◎ 点検において、交換等を要する器具及び部品（例：非常用照明及び蓄電池等々）があった場合は、メーカー名、型番等を点検報告書に記載する。
 - ・ 高所作業車を用いて、外壁タイル（通路及び道路側）のテストハンマーによる打診等による点検。併せて、外部建具・軒天井・外部金物等の点検。

2. 点検方法

- ◎ 国土交通省告示第703号（平成28年4月25日）に基づき、（別表の項目のうち、損傷、腐食、その他の劣化状況に係るものに限る）点検項目を判定する。
- ◎ 国土交通省告示第706号（平成28年4月25日）に基づき、（別表の項目のうち、損傷、腐食、その他の劣化状況に係るものに限る）点検項目を判定する。
- ◎ 官公庁施設の建設等に関する法律施行規則（平成十二年建設省令第三十八号）第一条第一項の規定に基づき、官公庁施設の建設等に関する法律（昭和二十六年法律第百八十一号）第十二条第一項に規定する建築物の敷地及び構造の点検の項目、方法及び結果の判定基準は、国土交通省告示第789号の別表の（い）欄に掲げる項目に応じ、同表（ろ）欄に掲げる方法により実施し、その結果が同表（は）欄に掲げる基準に該当しているかどうかを判定する。（国土交通省告示第789号、平成28年5月31日）
- ◎ 官公庁施設の建設等に関する法律施行規則（平成十二年建設省令第三十八号）第二条第一項の規定に基づき、官公庁施設の建設等に関する法律（昭和二十六年法律第百八十一号）第十二条第二項に規定する建築物の昇降機以外の建築設備の点検の項目、事項、方法及び結果の判定基準は、国土交通省告示第790号の別表の（い）欄に掲げる項目に応じ、同表（ろ）欄に掲げる事項ごとに定める同表（は）欄に掲げる方法により実施し、その結果が同表（に）欄に掲げる基準に該当しているかどうかを判定する。（国土交通省告示第790号、平成28年5月31日）
- ◎ 官公庁施設の建設等に関する法律（昭和二十六年法律第百八十一号）第十三条第一項に規定に基づき、支障がない状態の確認の項目、方法、結果の判定基準は「国家機関の建築物等の保全に関する基準の実施に係る要領」の別表の（い）欄に掲げる項目に応じ、同表（ろ）欄に掲げる方法により実施し、その結果が同表（は）欄に掲げる基準に該当しているかどうかを確認する。（「国家機関の建築物等の保全に関する基準の実施に係る要領」の第6）
上記については、別添「確認用チェックシート」を用い確認する。
- ・ 「建築物の定期調査報告における調査及び定期点検における点検項目、方法並びに結果の判定基準並びに調査結果表を定める件」（平成28年国土交通省告示第703号（旧282号））
別表二（十一）「外装仕上げ材等」の点検方法は以下による。
調査方法 ※ 高所作業車を用いたテストハンマーによる全面打診調査法
 □ 赤外調査法又はそれに準ずる調査法

調査範囲 □ 図示による
 ※ 全面

3. 点検結果の報告

点検等の結果を記載した点検結果報告書を作成し、施設管理担当者へ、点検終了後速やかに報告する。（但し、緊急性のあるものは適宜報告する。）

点検結果報告書の様式は、以下の様式とする。

- ◎ 「国の機関の建築物の点検・確認ガイドライン」（令和3年版）（発行：（一財）建築保全センター）による以下の報告様式を参考に作成する。
 - 敷地及び構造： 点検様式 1－1、1－2、1－3、1－4
 - 建築設備等（昇降機を除く）： 点検様式 3－1、3－2－1～4、3－3
 - 防火設備： 点検様式 4－1～4－4
 - 支障がない状態の確認： 「確認用チェックシート及び別紙」（別紙－1）
- 異常箇所については、確認用チェックシートの（別紙）に記入し、写真（デジタルカメラデータ）を添付し報告すること。
- 外壁調査報告書については、劣化状況が確認できる写真を立面図等にわかりやすく添付又は表現したもの及び、調査数量表を作成すること。

書式等は電子データで作成し紙媒体と電子媒体(PDF)を2部提出すること。
- 赤外線調査等による調査の場合は、調査時の測定記録（熱画像写真）等も図面に含み作成すること。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

確認部位・手段		建築物 の敷地		建築物 の外部		建築物 の内部 (玄関、ロビー 等)		屋上・塔屋		建築物 の内部 (室内)		建築物 の内部 (廊下、階段等)		建築物 の内部 (便所、湯沸室 等)		建築物 の内部 (空調機械室、 EV機械室等)		建築物 の内部 (電気室、 自家発電機室)	
		支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号
雨樋、支持金物等に著しいぐらつきがないか。 〔Ⅰ-19〕	 			無 □	有 □			無 □	有 □										
附属仕上材・金物等				付属仕上材 金物				付属仕上材 金物											
仕上げ材にはく落、き裂、腐食等がないか。〔Ⅰ-19〕				無 □	有 □			無 □	有 □										
窓サッシ等				窓サッシ等		窓サッシ等		窓サッシ等		窓サッシ等		窓サッシ等		窓サッシ等					
スチール製又は木製のサッシに著しい腐食がないか。				無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □				
引き違い形式建具の外れ止めストッパーが掛けられているか。				無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □				
窓の枠やシーリング材等に腐食、き裂などの劣化がないか。 〔Ⅰ-19〕〔Ⅰ-21〕				無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □				
窓ガラスにき裂その他の損傷がないか、又は網入りガラスの場合、鉄線のさび等はないか。〔Ⅰ-19〕				無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □				
シャッター格納部分(まぐさ)やガイドレールに著しいさびや腐食がないか。				無 □	有 □	無 □	有 □												
バルコニー				バルコニー															
手すりに著しい腐食や変形、ぐらつきはないか。	 			無 □	有 □														
コンクリート造の場合、鉄筋のさび汁が発生していないか。また仕上げ材のき裂、はく落等がないか。				無 □	有 □														
鉄骨造の場合、塗装等のはがれやさび等がないか。				無 □	有 □														
天井仕上げ材(内装制限がある場合)						天井仕上げ材				天井仕上げ材		天井仕上げ材		天井仕上げ材		天井仕上げ材		天井仕上げ材	
天井の仕上げ材に著しいずれ等がないか。〔Ⅱ-2〕						無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □				
天井材、仕上げ材(コンクリート、モルタル等)にあばれ、き裂、浮き、はく離がないか。〔Ⅱ-2〕	 					無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □
点検口本体及び枠にずれ、変形、腐食等がないか。						無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □				
内装壁仕上げ材等						内壁仕上げ材				内壁仕上げ材		内壁仕上げ材		内壁仕上げ材		内壁仕上げ材		内壁仕上げ材	
内装仕上げ材に著しいずれ等がないか。〔Ⅱ-2〕						無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □

確認部位・手段		建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)		屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)		
		支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	
内装、仕上り材(コンクリート、モルタル等)にあれば、き裂、浮き、はく離がないか。 〔Ⅱ-2〕						無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □	
照明器具、懸垂物等の落下防止対策				懸垂物・付属物		懸垂物・付属物		懸垂物・付属物		懸垂物・付属物		懸垂物・付属物		懸垂物・付属物		懸垂物・付属物		懸垂物・付属物		
つり下げ案内表示板等の附属物に著しいぐらつきがないか。 〔Ⅰ-24〕〔Ⅱ-2〕				無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	
固定式防煙垂れ壁等の附属物に著しいぐらつきがないか。 〔Ⅰ-23〕〔Ⅱ-2〕						無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □	
石綿使用材料						断熱材 耐火被覆		断熱材 耐火被覆		断熱材 耐火被覆		断熱材 耐火被覆		断熱材 耐火被覆		断熱材 耐火被覆	断熱材・吸音材		断熱材・吸音材	
石綿の表面に毛羽立ち、繊維のくずれ、たれ下がり、損傷・欠陥、床面に破片、下地との遊離がないか。						無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	
石綿材料の飛散防止措置						飛散防止・封じ込め箇所		飛散防止・封じ込め箇所		飛散防止・封じ込め箇所		飛散防止・封じ込め箇所		飛散防止・封じ込め箇所		飛散防止・封じ込め箇所	飛散防止・封じ込め箇所		飛散防止・封じ込め箇所	
石綿飛散防止剤又は囲い込み材にき裂、剥落等の劣化又は損傷がないか。						無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	
〔Ⅰ-9〕、〔Ⅱ-1、2、4〕高架水槽、冷却塔、手すり、煙突、その他建築物の屋外に取り付けるもの																				
機器、工作物本体及び接合部		煙突・囲障						煙突・囲障・高置水槽・冷												
建築設備等の囲障(ルーバー等)の本体に著しい損傷、変形、腐食がないか。 〔Ⅰ-33〕		無 □	有 □					無 □	有 □											
建築設備等の囲障(ルーバー等)の接合部分に著しい損傷、変形、腐食がないか。 〔Ⅰ-33〕		無 □	有 □					無 □	有 □											
鉄塔の鉄骨部材及び溶接部にき裂、変形、塗装の劣化、さび等の腐食がないか。		無 □	有 □					無 □	有 □											
本体の固定部にき裂、腐食がないか。 〔Ⅰ-26〕								無 □	有 □											
本体を固定するアンカーボルトにゆるみがないか。 〔Ⅰ-26〕								無 □	有 □											
本体を固定するアンカーボルト周囲のコンクリートにき裂がないか。 〔Ⅰ-26〕								無 □	有 □											
コンクリート基礎部にき裂、欠損、さび汁等がないか。								無 □	有 □											
支持部材				雨樋等				雨樋等												
支持部材の緊結金物に腐食がないか				無 □	有 □			無 □	有 □											
基礎、架台部分にき裂その他の損傷、変形又は腐食がないか。				無 □	有 □			無 □	有 □											

[illegible]

確認部位・手段		建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)		屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)	
		支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号
自動扉の感知方式が床感知式の場合、マット等床検知部のはく離、浮き、変形等により歩行に支障となっていないか。 [Ⅱ-5]						無 □	有 □					無 □	有 □						
エキスパンションジョイント(Exp.)カバー部材に著しいずれ等がないか。 [Ⅰ-9]												無 □	有 □						
手すりその他に著しい腐食や変形、ぐらつきはないか。 [Ⅰ-23]	 			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □						
屋外階段				屋外階段				屋根											
コンクリート造の場合、鉄筋のさび汁が発生していないか。また仕上げ材のき裂、はく落等がないか。				無 □	有 □			無 □	有 □										
鉄骨造の場合、塗装等のはがれやさび等がないか。				無 □	有 □			無 □	有 □										
屋根又は支柱の著しいき裂、損傷、腐食等がないか。 [Ⅱ-1]				無 □	有 □			無 □	有 □										
【Ⅰ-11】床材料						床材料				床材料		床材料							
建物内機器や外部を通行する車両等による振動等が床に発生していないか。						無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □						
【Ⅰ-12】仕上げ材料、下地						床仕上げ				床仕上げ		床仕上げ		床仕上げ		床仕上げ		床仕上げ	
床仕上げ材の欠損、はく離、浮きなどで歩行等に支障がないか。 [Ⅰ-10][Ⅱ-5]						無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □
床仕上げ材の摩耗等により滑りやすくなっていないか。 [Ⅱ-5]	 					無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □						
【Ⅰ-13】二重床										二重床		二重床							
歩行時等に床に著しいぐらつきがないか。 [Ⅱ-5]										無 □	有 □	無 □	有 □						
【Ⅰ-14】階段その他に用いる滑り止め												階段							
階段の滑り止めが浮き、欠損、変形等で歩行に支障がないか。 [Ⅱ-5]												無 □	有 □						
【Ⅰ-15】視覚障害者誘導ブロック		誘導ブロック				誘導ブロック				誘導ブロック		誘導ブロック							
通路等にある視覚障害者誘導用ブロック等に、ぐらつき、欠損、はく離、浮き又は変退色がないか。 [Ⅰ-34][Ⅱ-5]	 	無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □						
【Ⅰ-16】床点検口						点検口				点検口		点検口		点検口		点検口		点検口	
床点検口に著しいぐらつきや開閉に不具合がないか。	 					無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □

確認部位・手段	建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)		屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)	
	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号
【I-17】防火区画を構成する床、壁、柱及びはり																		
防火区画の部材									区画の部材		区画の部材		区画の部材		区画の部材		区画の部材	
防火区画に使用されている部材に著しいき裂、損傷、腐食などがないか。									無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □
鉄骨の耐火被覆材								耐火被覆材								耐火被覆材		耐火被覆材
耐火被覆材にはく離がないか。								無 □	有 □							無 □	有 □	無 □
防火区画を構成する床									区画の床		区画の床				区画の床		区画の床	
防火区画を構成する床に耐火性能を損なうき裂等の損傷がないか。									無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □
防火区画を構成する壁									区画の壁		区画の壁				区画の壁		区画の壁	
防火区画を構成する壁に耐火性能を損なうき裂等の損傷がないか。									無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □
配管、ダクト等の防火区画貫通処理									貫通部		貫通部				貫通部		貫通部	
配管、ダクト等が防火区画を貫通する部分ですきま等がないか。									無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □
【I-18】防火扉、防火シャッター及び防火ダンパー																		
防火設備本体と枠(防火シャッター・扉)			防火シャッター		防火シャッター				防火シャッター									
シャッター等に著しい損傷、変形、腐食がないか。 [I-21]			無 □	有 □		無 □	有 □			無 □	有 □							
シャッター格納部分(まぐさ)やガイドレールに著しいさびや腐食がないか。 [I-8]			無 □	有 □		無 □	有 □			無 □	有 □							
防火設備本体と枠(防火扉・防火シャッター)								ダンパー	防火戸 排煙窓	防火戸 排煙窓					ダンパー		ダンパー	
防火ダンパーが閉状態になっていないか。 [I-27][I-30]								無 □	有 □						無 □	有 □	無 □	有 □
ダクトとの接続部のボルト、ナットにゆるみがないか。 [I-27]								無 □	有 □						無 □	有 □	無 □	有 □
手動開放装置に損傷、変形、腐食がないか。 [I-25]									無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □
撤去された防火扉はないか。									無 □	有 □			無 □	有 □				
本体と枠に、防火性能を損なうおそれのある著しいき裂とその他の損傷、変形、腐食がないか。									無 □	有 □			無 □	有 □				
ヒンジ、ドアクローザー等の金物に異常、損傷はないか。 [I-21]									無 □	有 □			無 □	有 □				

[illegible]

確認部位・手段		建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)			屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)	
		支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号
窓ガラスにき裂その他の損傷がないか、又は網入りガラスの場合、鉄線のさび等はないか。 [I -8]						無 □	有 □				無 □	有 □			無 □	有 □				
外部に面するドアで、降雨後の雨水の侵入又はその痕跡はないか。						無 □	有 □				無 □	有 □			無 □	有 □				
ドアの枠やシーリング材等に腐食、き裂などの劣化がないか。 [I -21]				無 □	有 □	無 □	有 □		無 □	有 □	無 □	有 □			無 □	有 □		無 □	有 □	
電気ハンドホール内において、管口の止水材(シーリング材)の浮き又は脱落がないか。		無 □	有 □																	
電気ハンドホール内に水が溜まっていて、漏電などのおそれがないか。 [I -25]		無 □	有 □																	
樹ふた、マンホールなどにがたつきがないか。 [I -25][I -34]	 	無 □	有 □																	
【 I -20】静穏を必要とする室											給排気口		給排気口		給排気口					
排気口及び給気口からの風速が大き く騒音を発生していないか。											無 □	有 □			無 □	有 □				
建具																				
【 I -21】建具共通				窓・ドア等		窓・ドア等			窓・ドア等		窓・ドア等		窓・ドア等		窓・ドア等		窓・ドア等		窓・ドア等	
窓の開閉時に著しいがたつき、異音等がないか。 [I -8]	 			無 □	有 □	無 □	有 □		無 □	有 □	無 □	有 □			無 □	有 □				
窓の施錠又は解錠に不具合がないか。				無 □	有 □	無 □	有 □		無 □	有 □	無 □	有 □			無 □	有 □				
窓の下部に雨水の侵入や結露水が室内にあふれた等の痕跡が無いか。 [I -19]				無 □	有 □	無 □	有 □		無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □
窓の枠やシーリング材等に腐食、き裂、硬化などの劣化がないか。 [I -8][I -19]				無 □	有 □	無 □	有 □		無 □	有 □	無 □	有 □			無 □	有 □				
ドアの開閉時に著しいがたつき、異音等がないか。	 			無 □	有 □	無 □	有 □		無 □	有 □	無 □	有 □			無 □	有 □		無 □	有 □	
ドアの施錠又は解錠に不具合がないか。				無 □	有 □	無 □	有 □		無 □	有 □	無 □	有 □			無 □	有 □		無 □	有 □	
ドアの枠やシーリング材等に腐食、き裂などの劣化がないか。 [I -8][I -19]				無 □	有 □	無 □	有 □		無 □	有 □	無 □	有 □			無 □	有 □		無 □	有 □	

確認部位・手段		建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)		屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)	
		支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号
ドア、取手、錠、取り付け金具(蝶番、ヒンジ、ドアクローザー等)等に著しいき裂その他の損傷、変形、腐食、ねじのゆるみがないか。	 			無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐
【I-22】自動扉の作動						自動扉													
自動扉の開閉機能に障害がないか。						無 ☐	有 ☐												
自動扉に著しいさびや腐食がないか。						無 ☐	有 ☐												
扉が障害物を感知し停止するなどの安全装置は正常に作動するか。						無 ☐	有 ☐												
【I-23】防護策、手すりその他																			
階段各部												階段							
手すりに著しい腐食や変形、ぐらつきはないか。 [II-5]	 											無 ☐	有 ☐						
メンテナンス用タラップ								メンテナンス用								メンテナンス用			
タラップに著しいき裂、欠損、さび汁及び浮き、はらみ、はく離、はく落がないか。	 							無 ☐	有 ☐							無 ☐	有 ☐		
金属類(点検歩廊、タラップ、手すり、窓清掃用丸環等)に著しい腐食や変形、ぐらつきはないか。[I-9]	 							無 ☐	有 ☐							無 ☐	有 ☐		
特別避難階段の付室の窓												付室の窓							
外気に向かって開くことができる窓に開閉不良がないか。 [I-21]												無 ☐	有 ☐						
窓の施錠又は解錠に不具合がないか。 [I-21]												無 ☐	有 ☐						
非常用EVの乗降ロビーの窓												乗降ロビーの窓							
外気に向かって開くことができる窓に開閉不良がないか。 [I-21]												無 ☐	有 ☐						
避難上有効なバルコニーの手すり等												手すり							
手すりに著しい腐食や変形、ぐらつきはないか。 [I-9]	 											無 ☐	有 ☐						
コンクリート造の場合、鉄筋のさび汁が発生していないか。また仕上げ材のき裂、はく落等がないか。 [I-9]												無 ☐	有 ☐						
鉄骨造の場合、塗装等のはがれやさび等がないか。 [I-9]												無 ☐	有 ☐						

確認部位・手段	建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)		屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)		
	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	
避難器具											避難器具								
避難ハッチに開閉不良がないか。 [I -25][I -26]											無 □	有 □							
避難器具が使用できない状態にないか。 [I -25][I -26]	 										無 □	有 □							
防護柵											防護柵								
防護柵に著しい腐食や変形、ぐらつきはないか。	 										無 □	有 □							
コンクリート造の場合、鉄筋のさび汁が発生していないか。また仕上げ材のき裂、はく落等がないか。											無 □	有 □							
鉄骨造の場合、塗装等のはがれやさび等がないか。											無 □	有 □							
防煙壁					防煙壁				防煙壁		防煙壁		防煙壁		防煙壁		防煙壁		
固定式防煙垂れ壁等の附属物に著しいぐらつきがないか。 [I -8]	 				無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	
【 I -24】屋内及び屋外の実内表示																			
案内表示		案内表示		案内表示		案内表示			案内表示		案内表示		案内表示		案内表示		案内表示		
つり下げ案内表示板等の附属物に著しいぐらつきがないか。 [I -8][II -2]	 				無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	
案内表示が汚れ、腐食、経年劣化等により見づらくなっているかないか。		無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □		無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □	
【 I -25】【 I -26】設備機器																			
分電盤・動力制御盤		受変電機器		盤類				受変電機器		盤類		盤類				盤類		受変電機器	
受変電機器キャビネット外板に著しい損傷、変形、腐食がないか。		無 □	有 □					無 □	有 □									無 □	有 □
受変電機器機器本体から異音がないか。		無 □	有 □					無 □	有 □									無 □	有 □
受変電機器機器本体から異臭がないか。		無 □	有 □					無 □	有 □									無 □	有 □
盤類に著しい損傷、変形、腐食がないか。				無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □
盤類の扉開閉部に損傷、変形がないか。				無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □			無 □	有 □	無 □	有 □

確認部位・手段		建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)		屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)	
		支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号
盤類から高温状態、振動、異音、異臭がないか。	  			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		
盤類の内部機器に変色、変形、破損または、さび等の腐食がないか。				無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		
盤又は支持金物にぐらつきがないか。	 			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		
盤類の防水パッキン等に変形、損傷がないか。 [I -19]				無 □	有 □			無 □	有 □										
盤内に雨水の浸入又はその痕跡がないか。 [I -19]				無 □	有 □			無 □	有 □										
端子盤				端子盤				端子盤		端子盤		端子盤				端子盤		端子盤	
盤類に著しい損傷、変形、腐食がないか。				無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		
盤類の扉開閉部に損傷、変形がないか。				無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		
盤類から高温状態、振動、異音、異臭がないか。	  			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		
盤類の内部機器に変色、変形、破損または、さび等の腐食がないか。				無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		
盤又は支持金物にぐらつきがないか。	 			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		
照明器具・スイッチ・コンセント				外部照明器具・SW・コン		照明器具・SW・コンセン		照明器具・SW・コンセン		照明器具・SW・コンセン		照明器具・SW・コンセン		照明器具・SW・コンセン		照明器具・SW・コンセン		照明器具・SW・コンセン	
照明器具の入切りの作動及び点灯は正常か。				無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		
照明器具類から異音や異臭がないか。	 			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		
蛍光管等に球切れ、ちらつきがないか。				無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		
照明器具類及び支持金物等に損傷、変形、腐食がないか。				無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		
スイッチの作動時にスパーク、発煙がないか。	 			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □		

[illegible]

確認部位・手段		建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)			屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)	
		支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号		支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号
インターホン						インターホン														
インターホンが正常に作動するか。																				
						無	有													
						☐	☐													
インターホンの本体及び支持金物・支柱等にぐらつき、傾き及び著しいさび等の腐食がないか。	 																			
						無	有													
						☐	☐													
トイレ等呼び出し装置													呼び出し装置							
トイレ等呼び出し装置が正常に作動するか。																				
													無	有						
													☐	☐						
トイレ等呼び出し装置の本体及び支持金物等にぐらつき、著しいさび等の腐食がないか。	 																			
													無	有						
													☐	☐						
太陽光発電装置		太陽光発電装置							太陽光発電装置											
コンクリート基礎に著しいき裂等の損傷、又は基礎が不同沈下していないか。 [I -9]																				
		無	有								無	有								
		☐	☐								☐	☐								
架台等の固定ボルトにゆるみがないか。 [I -9]																				
		無	有																	
		☐	☐																	
太陽光発電装置が正常に作動するか。																				
		無	有																	
		☐	☐																	
風力発電装置		風力発電装置							風力発電装置											
コンクリート基礎に著しいき裂等の損傷、又は基礎が不同沈下していないか。 [I -9]																				
		無	有																	
		☐	☐																	
架台等の固定ボルトにゆるみがないか。 [I -9]																				
		無	有																	
		☐	☐																	
風力発電装置が正常に作動するか。																				
		無	有																	
		☐	☐																	
構内情報通信網装置		通信装置																		
装置から異音、発熱がないか。																				
		無	有																	
		☐	☐																	
装置に著しい汚れや腐食等がないか。																				
		無	有																	
		☐	☐																	
構内交換機(PBX)											構内交換機									
構内交換機が正常に作動するか。																				
											無	有								
											☐	☐								
構内交換機から異音、発熱がないか。																				
											無	有								
											☐	☐								

[illegible]

[illegible]

確認部位・手段	建築物の敷地			建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)		屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)	
	支障の有無	別紙番号		支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号
タイマーによる自動点滅器等による入り切りの作動において、設定にしたい作動点灯するか。	 	無 ☐	有 ☐																
照明器具やボール等に広範囲にわたり損傷、変形及び広範囲にわたるさびがないか。 [I -33]		無 ☐	有 ☐																
照明器具やボール等に、ぐらつき、傾きがないか。 [I -33]	 	無 ☐	有 ☐																
電光掲示板	電光掲示板																		
電光掲示板が操作に従い作動するか。		無 ☐	有 ☐																
電光掲示板に著しい腐食、損傷、異音等はないか。	 	無 ☐	有 ☐																
電光掲示板の支持金物・支柱等にぐらつき、傾き及び著しいさび等の腐食がないか。	 	無 ☐	有 ☐																
構内配電線路	配電線路																		
配線にき裂、損傷、変色、腐食、変形等の劣化や断線がないか。 [I -27]		無 ☐	有 ☐																
構内通信線路	通信線路																		
装置から異音、発熱がないか。		無 ☐	有 ☐																
装置に著しい汚れや腐食等がないか。		無 ☐	有 ☐																
配線にき裂、損傷、変色、腐食、変形等の劣化や断線がないか。 [I -27]		無 ☐	有 ☐																
熱源機器	冷却塔・室外機					冷却塔・室外機						熱源機器							
熱源機器本体に損傷、変形、き裂がないか。		無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐				
熱源機器本体から異音、異臭はないか。	 	無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐				
冷却塔本体に著しい腐食、損傷、異常振動、異音等はないか。	 	無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐				
空調機用室外機本体に著しい腐食、損傷、異常振動、異音等はないか。	 	無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐				

確認部位・手段	建築物 の敷地			建築物 の外部		建築物 の内部 (玄関、ロビー 等)		屋上・塔屋		建築物 の内部 (室内)		建築物 の内部 (廊下、階段等)		建築物 の内部 (便所、湯沸室 等)		建築物 の内部 (空調機械室、 EV機械室等)		建築物 の内部 (電気室、 自家発電機室)	
	支障の有無	別紙 番号		支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号
ブロー装置や薬液注入装置の作動状態は良好か。また、水槽内は定期的に清掃を行っているか。		無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐				
本体の固定部にき裂、腐食がないか。 [I -9]		無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐				
本体を固定するアンカーボルトにゆるみがないか。 [I -9]		無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐				
本体を固定するアンカーボルト周囲のコンクリートにき裂がないか。 [I -9]		無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐				
オイルタンク		オイルタンク														サービスタンク		オイルタンク	
オイルサービスタンクに傾きや破損等はないか。														無 ☐	有 ☐			無 ☐	有 ☐
防油堤内に漏油がないか。														無 ☐	有 ☐			無 ☐	有 ☐
自家発電設備用燃料は規定量確保されているか。																		無 ☐	有 ☐
オイルタンクの付近に可燃物はないか。また、上部が駐車スペースとなっていないか。		無 ☐	有 ☐															無 ☐	有 ☐
オイルタンクが埋設されている場合、地表面の損傷等はないか。また、マンホール蓋の割れ、変形、ぐらつきはないか。		無 ☐	有 ☐															無 ☐	有 ☐
空調調和機等(空調機・FCU・空気清浄装										エアコン・FCU						空調調和機、エアコン、FCU		空調調和機、エアコン、FCU	
加湿器から十分な噴霧が行われているか。										無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐
機器からの異常振動、異音等はないか。	 									無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐
内部のドレンパン等に著しい腐食はないか。また、排水状況は良好か。										無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐
エアフィルターは汚れ等で目詰まりしていないか。										無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐
機器本体の固定部にき裂、腐食がないか。										無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐
機器本体の固定部のアンカーボルト周囲のコンクリートにき裂がないか。										無 ☐	有 ☐					無 ☐	有 ☐	無 ☐	有 ☐

確認部位・手段		建築物 の敷地		建築物 の外部		建築物 の内部 (玄関、ロビー 等)		屋上・塔屋		建築物 の内部 (室内)		建築物 の内部 (廊下、階段等)		建築物 の内部 (便所、湯沸室 等)		建築物 の内部 (空調機械室、 EV機械室等)		建築物 の内部 (電気室、 自家発電機室)					
		支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号	支障の有無	別紙 番号				
機器本体の固定部のアンカーボルトにゆるみがないか。										無 □	有 □					無 □	有 □			無 □	有 □		
送風機類														送風機		送風機				送風機			
送風機は正常に作動するか。 [I -30]																無 □	有 □			無 □	有 □		
送風機本体に損傷、変形、き裂がないか。																無 □	有 □			無 □	有 □		
送風機本体から異音、異常振動、異臭がないか。	 													無 □	有 □					無 □	有 □		
モーター部分等に異臭がないか。																無 □	有 □			無 □	有 □		
ファンベルトに傷はないか。																無 □	有 □			無 □	有 □		
送風機本体の架台部分にき裂、腐食がないか。	 															無 □	有 □			無 □	有 □		
送風機本体の架台固定用又は吊り用のアンカーボルトにゆるみがないか。	 															無 □	有 □			無 □	有 □		
送風機本体の架台固定用又は吊り用のアンカーボルト周囲のコンクリートに著しいき裂その他の損傷がないか。																無 □	有 □			無 □	有 □		
ポンプ類																ポンプ							
本体に損傷、変形、き裂、水漏れ等がないか。																無 □	有 □						
本体からの異常振動、異音等はないか。	 															無 □	有 □						
本体の固定部にき裂、腐食がないか。																無 □	有 □						
本体の固定部のアンカーボルトにゆるみがないか。																無 □	有 ☑						
本体の固定部のアンカーボルト周囲のコンクリートにき裂がないか。																無 □	有 □						
消火機器(消火器含む)								屋内消火栓設備		屋内消火栓設備		屋内消火栓設備		スプリンクラーヘッド		屋内消火栓設備				不活性ガス消火設備等ヘッド			
消火栓箱に著しい損傷、変形、腐食がないか。								無 □	有 □			無 □	有 □			無 □	有 □						

確認部位・手段		建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)		屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)	
		支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号
消火栓箱の扉開閉部に損傷、変形がないか。また、開閉することができるか。	 							無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □			無 □	有 □		
スプリンクラー設備等ヘッドに著しい傾き、変形、腐食等がないか。										無 □	有 □	無 □	有 □	無 □	有 □				
不活性ガス消火設備等ヘッドに著しい傾き、変形、腐食等がないか。																		無 □	有 □
中央監視装置										中央監視装置									
中央管理室において制御又は作動の状況が確認できないこと。	 									無 □	有 □								
自動制御機器										自動制御機器						自動制御機器		自動制御機器	
自動制御機器の室内の温湿度調節器・検出器で著しい損傷、変形がないか。										無 □	有 □					無 □	有 □	無 □	有 □
自動制御機器の室内の温湿度調節器・検出器で周囲に複写機などの発熱体はないか。										無 □	有 □					無 □	有 □	無 □	有 □
【 I -25】【 I -27】配線、配管及び風道その他のダクト																			
ダクト(給排気口・排煙口含む)								空調・換気用ダクト								空調・換気用ダクト		空調・換気用ダクト	
ダクトの保温材がはく離又は濡れていないか。	 							無 □	有 □							無 □	有 □	無 □	有 □
ダクトから空氣の漏れはないか。								無 □	有 □							無 □	有 □	無 □	有 □
ダクトの接続部のボルト、ナットにゆるみがないか。	 							無 □	有 □							無 □	有 □	無 □	有 □
ダクトに異音、異常振動がないか。	 							無 □	有 □							無 □	有 □	無 □	有 □
ダクトの支持、固定部にぐらつき、き裂、腐食がないか。	 							無 □	有 □							無 □	有 □	無 □	有 □
ダンパー、防火・防煙ダンパー								ダンパー 防火ダンパー								ダンパー 防火ダンパー		ダンパー 防火ダンパー	
ダンパーの開閉不良等、作動不良をおこしていないか。 [I -30]	 							無 □	有 □							無 □	有 □	無 □	有 □
防火ダンパーが閉状態になっていないか。 [I -18][I -30]								無 □	有 □							無 □	有 □	無 □	有 □
ダクトとの接続部のボルト、ナットにゆるみがないか。 [I -18]	 							無 □	有 □							無 □	有 □	無 □	有 □

確認部位・手段	建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)		屋上・塔屋			建築物の内部 (室内)			建築物の内部 (廊下、階段等)			建築物の内部 (便所、湯沸室等)			建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)			建築物の内部 (電気室、自家発電機室)		
	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号		支障の有無	別紙番号		支障の有無	別紙番号		支障の有無	別紙番号		支障の有無	別紙番号		支障の有無	別紙番号	
支持金物							ケーブルラック等									ケーブルラック等			ケーブルラック等					
ケーブルラック、バスダクト及び支持金物等に著しい損傷、変形、腐食がないか。							無 □	有 □								無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □	
ケーブルラック、バスダクトの接続部のボルト、ナットにゆるみがないか。	 						無 □	有 □								無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □	
ケーブルラック、バスダクトに部分的な高温状態、振動がないか。	 						無 □	有 □								無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □	
配管(冷温水、冷却水)							冷温水・冷却水・油・ガス			冷温水・ガス			ガス配管			冷温水・油・ガス			油・ガス配管					
配管、バルブに損傷、変形、腐食等の劣化がみられ、かつ、当該部分から外部に漏水、油漏れの痕跡がないか。							無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □	
配管の保温材がはく離又は濡れていないか。	 						無 □	有 □		無 □	有 □					無 □	有 □							
配管に異音、異常振動がないか。	 						無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □	
配管から異臭がないか。							無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □	
配管及び支持金物等にぐらつきがないか。							無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □	
配線			電気配線				電気配線			電気配線						電気配線			電気配線					
電気露出配管及び配線に損傷がないか。			無 □	有 □			無 □	有 □		無 □	有 □					無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □	
ボックス類及び支持金物等にぐらつきがないか。			無 □	有 □			無 □	有 □		無 □	有 □					無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □	
ボックス類及び支持金物等に著しい損傷、変形、腐食がないか。			無 □	有 □			無 □	有 □		無 □	有 □					無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □	
ボックス類に部分的な高温状態、振動がないか。	 		無 □	有 □			無 □	有 □		無 □	有 □					無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □	
【 I -25】【 I -28】昇降機																昇降機								
巻上機、ロープ及びガイドレールに変形、損傷、さび、摩耗がないか。																無 □	有 □							
安全装置の作動不良がないか。																無 □	有 □							

確認部位・手段	建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)		屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)	
	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号
【 I -25】【 I -29】排煙設備																		
排煙機													排煙機					
排煙機は正常に作動するか。 [I -9][I -26]													無 □	有 □				
排煙機からの異常振動、異音等はないか。	 												無 □	有 □				
モーター部分等に異臭がないか。													無 □	有 □				
ファンベルトに傷はないか。													無 □	有 □				
排煙風道及び支持金物等に著しい損傷、変形、腐食がないか。 [I -27]													無 □	有 □				
予備電源での起動、運転が可能か。													無 □	有 □				
排煙機本体の架台部分にき裂、腐食がないか。 [I -9][I -26]													無 □	有 □				
ダクト(給排気口・排煙口含む)					排気口・給気口		排気口・給気口・排煙口		排気口・給気口・排煙口				排気口・給気口・排煙口		排気口・給気口・排煙口			
ダクトの保温材がはく離又は濡れていないか。	 				無 □	有 □							無 □	有 □			無 □	有 □
ダクトから空気の漏れはないか。					無 □	有 □							無 □	有 □			無 □	有 □
ダクトの接続部のボルト、ナットにゆるみがないか。 [I -27]	 				無 □	有 □							無 □	有 □			無 □	有 □
ダクトに異音、異常振動がないか。 [I -27]	 				無 □	有 □							無 □	有 □			無 □	有 □
ダクトの支持、固定部にぐらつき、き裂、腐食がないか。 [I -27]	 				無 □	有 □							無 □	有 □			無 □	有 □
排煙口、排煙窓が障害物等により作動が妨害されていないか。故障等により機能は損なわれていないか。	 								無 □	有 □			無 □	有 □				
非常用電源													非常用電源					
始動用蓄電池に著しい損傷、変形、腐食がないか。													無 □	有 □				

確認部位・手段		建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)		屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)		
		支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	
始動用蓄電池に液漏れはないか。																無 □	有 □			
操作機器等										手動開放装置	手動開放装置									
手動開放装置に損傷、変形、腐食がないか。 [I -26]										無 □	有 □			無 □	有 □					
【 I -25】【 I -30】換気設備																				
送風機類													換気扇・送風機							
便所、湯沸室使用時に換気扇、送風機等が作動し、排気を行っているか。													無 □	有 □						
送風機本体から異音、異常振動、異臭がないか。	 												無 □	有 □						
ダクト(給排気口・排煙口含む)			排気口・給気口			排気口・給気口	排気口・給気口・排煙口	排気口・給気口・排煙口	排気口・給気口・排煙口	排気口・給気口・排煙口	排気口・給気口・排煙口	排気口・給気口・排煙口	排気口・給気口・排煙口	排気口・給気口・排煙口	排気口・給気口・排煙口	排気口・給気口・排煙口	排気口・給気口・排煙口	排気口・給気口・排煙口	排気口・給気口・排煙口	
排気口、給気口に割れ等の著しいき裂その他の損傷、変形若しくは腐食がないか。			無 □	有 □			無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □
排気口、給気口の支持、固定部にぐらつき、き裂、腐食がないか。 [I -27]			無 □	有 □			無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □
排気口、給気口、防虫網等に通気不良の原因となる塵埃又はその他の障害物がないか。	 		無 □	有 □			無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □
ダンパー、防火・防煙ダンパー							ダンパー									ダンパー			ダンパー	
ダンパーの開閉不良等、作動不良をおこしていないか。	 						無 □	有 □								無 □	有 □		無 □	有 □
防火ダンパーが閉状態になっていないか。 [I -18][I -27]							無 □	有 □								無 □	有 □		無 □	有 □
【 I -25】【 I -31】非常用照明																				
非常用照明が点灯するか。				無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □		無 □	有 □
【 I -25】【 I -32】給水設備及び排水設備																				
配管(給排水管)		散水用水栓等					配管						配管			配管				
給水配管(給湯配管他)、排水配管の保温材が濡れていないか。 [I -27]	 						無 □	有 □					無 □	有 □		無 □	有 □			
給水配管(給湯配管他)、排水配管から水漏れがないか。 [I -27]							無 □	有 □					無 □	有 □		無 □	有 □			
給水器具よりの吐水状況が良好か、さびが混じっていないか。		無 □	有 □				無 □	有 □					無 □	有 □		無 □	有 □			

[illegible]

[illegible]

[illegible]

確認部位・手段	建築物の敷地		建築物の外部		建築物の内部 (玄関、ロビー等)		屋上・塔屋		建築物の内部 (室内)		建築物の内部 (廊下、階段等)		建築物の内部 (便所、湯沸室等)		建築物の内部 (空調機械室、EV機械室等)		建築物の内部 (電気室、自家発電機室)	
	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号	支障の有無	別紙番号
【Ⅱ-4】危険物を貯蔵し、又は利用する建築物等																		
危険物を貯蔵し、又は使用する室							水防板											
大規模な地震が発生した場合に危険物管理上支障となる損傷又は移動を生じさせるおそれがある建築非構造部材にき裂その他の損傷、変形若しくは腐食又はモルタル、タイル、建築用ボードその他の建築材料の剥離若しくはこれらの接合部における緩みがないか	 									無 ☐	有 ☐							
【Ⅱ-6】免震構造又は制振構造の建築物																		
免震装置			免震装置															
免震装置に著しいき裂、変形、腐食、接合部のゆるみがないか。				無 ☐	有 ☐													
制振装置			制振装置				制振装置			制振装置			制振装置					
制振装置に著しいき裂、変形、腐食、接合部にゆるみがないか。				無 ☐	有 ☐			無 ☐	有 ☐		無 ☐	有 ☐		無 ☐	有 ☐			
膜構造等の特殊な構造の建築物			膜体															
膜体に破れ、雨水貯留、接合部の剥がれ等がないか。				無 ☐	有 ☐													
膜張力又はケーブル張力が低下していないか。	 			無 ☐	有 ☐													

(注意)

- [1] このチェックシートは、建築物ごとに作成してください。
- [2] 記入欄が不足する場合及び確認部位・手段を追加する場合は、行を追加して記入してください。
- [3] 該当する確認部位が全くない場合は、「確認部位・手段」のマスに取消線(／)を入れてください。
- [4] 該当する確認部位が無い場所は、「支障の有無及び別紙番号」のマスに取消線(／)を入れてください。
- [5] 確認の手段は、凡例に示す「確認手段」のマークによります。触診は危険の無い場合に限りです。
特に建築設備の確認に際しては、感電のおそれのある場所や巻き込まれのおそれがある動作部分に触れないようにしてください。
- [6] 確認部位について、支障があることを確認した場合は、「有」のマークの□に「レ」マークを入れ、別紙番号(通し番号)を記入してください。
- [7] 確認部位について、支障がないことを確認した場合は、「無」のマークの□に「レ」マークを入れてください。
- [8] 支障があることを確認した部位については、支障の内容が把握できる写真を撮影し、別紙の様式に添付してください。

【別紙－１】

別紙

関係写真
(建築各部)

部位	番号	確認項目等	確認結果
			☐ 支障有 ☐ その他
写真貼付		異常の内容、気づいた点	

部位	番号	確認項目等	確認結果
			☐ 支障有 ☐ その他
写真貼付		異常の内容、気づいた点	

- (注意)
- [1] この書類は、確認の結果「支障有」の項目等について作成してください。また、その他に特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「支障有」の項目等がない場合は、この書類は省略しても構いません。
 - [2] 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
 - [3] 「部位」欄の「番号」、「確認項目等」は、確認用チェックシートの「別紙番号」、「確認項目等」に対応したものを記入してください。
 - [4] 「確認結果」欄は、支障を確認した場合は「支障有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
 - [5] 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを添付してください。